

議会ICT化推進特別委員会先進議会調査報告

【令和5年10月11日 柴田町・登米市】

議会ICT化推進特別委員会

柴田町（10月11日）

▼柴田町議会のICT化推進に係る取り組み

柴田町議会では、タブレット端末導入時の狙いとしてペーパーレス化のみならず、議会の機能強化や業務の効率化、事務コスト削減を進め、デジタルツールを活用した情報発信にも熱心に取り組んでいる。また、議会改革の一環として議員の理解、そして災害やコロナ禍でも止めない議会運営を掲げ、Zoom会議システムでの新たな懇談会の手法も進めている。

岩沼市議会においても、タブレット端末のさらなる有効活用について、各議員がツールとして当たり前に使ひこなせることを目指し、貸与されている端末をフル活用できるように認識を持つことが大切だと思う。改選後は、より一層ペーパーレス化を進め、議員間の情報伝達手段としても使ひこなせるよう、柴田町議会の先進的な取組をさらに深め生かすべきと考える。



柴田町で調査する委員

登米市（10月11日）

▼登米市議会のICT化推進に係る取り組み

登米市議会では、平成28年度という早い時期からタブレットを導入し、本市とは異なるシステムのモアノートを使用して運用がスタートした。議会改革度ランキング全国15位になる時期などもあり、ICTの活用を積極的に取り入れながら議会運営を進めていた。

岩沼市議会においては、タブレットを導入してまだ年数が浅いこともあり、令和5年6月にペーパーレス化の定例会を試行し、問題の把握を行った。その検証と合わせて、タブレットに



登米市で調査する委員

アプリケーションソフトを導入して議会事務局と議員との連絡や通知、情報共有などの活用方法も検討し、改選後は、タブレット端末をより一層生かしながら、各議員の習熟度も異なることを考えながらのルールづくりが必要と考える。

岩沼市議会のICT化推進に係る主な取り組み

- ・ 令和3年 12月 タブレット端末を導入
- ・ 12月 12月定例会よりタブレットと紙資料を併用での議会運用開始
- ・ 令和5年 1月 先進議会調査（栃木県宇都宮市議会・茨城県取手市議会・神奈川県藤沢市議会）
- ・ 6月 6月定例会よりペーパーレスでの試行運用開始
- ・ 10月 先進議会調査（柴田町議会・登米市議会）
- ・ 令和6年 1月 1月臨時会（初議会）より完全ペーパーレスでの議会運用開始